

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	監理課
職	課長
氏名	柚森 直弘

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<p>建設業は、地域経済や雇用を支える基幹産業であるのみならず、災害復旧や除雪など県民の安全・安心の確保のために重要な役割を果たしている。公共事業の発注者の責務として、受注者である建設業者が適正な利潤を確保できるよう事業の適正な執行に努めるとともに、他産業と比べ高齢化の進む建設業において若者の入職・定着の促進を図る。</p> <p>また、公共事業の施行に伴う環境負荷を低減するほか、工事に係る材料単価、積算、品質及び検査等について、資料や指針を整備することで、効率的で効果的な公共事業の推進に努める。</p>	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
<p>① より多くの若者が夢と希望を抱いて入職し、活躍することができるよう、建設業への理解促進と魅力ある職場環境の整備に取り組む。</p> <p>② 効率的な予算執行に努めるとともに、公共工事のコスト構造改善を推進する。</p>					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)



30年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 建設業への就職を希望する高校生への働きかけ	普通高校での職業講話の実施、夏休みを活用した建設現場見学会の開催を通じ、建設業への理解促進に努める。
① 若者や女性が働きやすい職場づくり	建設工事へのICT施工の導入促進、いしかわ土日おやすみモデル工事の推進を通じ、魅力ある職場環境の整備に努める。
② コスト縮減対策の周知強化と新プログラムの運用	コスト縮減対策の周知徹底と縮減工法の採用拡大、コスト縮減新プログラムの運用を図る。